

令和元年度 基本事業評価シート（平成30年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
 施策 02 循環型社会の形成
 基本事業 03 廃棄物の適正処理
 主管課： 生活環境課
 関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民、市内事業者	意図（どのような状態にしたいのか） ごみの分別を徹底し、再利用可能な資源の有効利用を図る。
------------------------------	--

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

分別収集に取り組んでいる市民の割合 (％) 生活環境課					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
82.10	81.20	82.30	84.00	87.00	90.00
向上指針	上がると良い	(状況) 平成30年度は前年度比で1.1ポイントの増となっていますが、基準値からは0.2ポイント増の82.3%と横ばいの状況にあります。 (原因) アンケート結果によると、20歳代の取組割合が53.5%であり、ほかの年代と比較して低い数値となっていることから、若い世代の分別収集に対する理解が低い状況にあります。			
対前年度	向上				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

不法投棄の苦情発生件数 (年間) (件) 生活環境課					
基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
23.00	26.00	8.00	8.00	8.00	15.00
向上指針	下がると良い	(状況) 昨年度より18件減少(69%減)していますが、不法投棄は突発的に発生するため、件数の増減に係る傾向を把握できない状況にあります。 (原因) 不法投棄は、農地や雑木林周辺などの人目につきにくい場所が狙われ、また、投棄者は市内在住者とは限らないケースも多いため、継続的な監視や速やかな対策が困難な状況にあります。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題とする				

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値 (R03)
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

